

業績管理を変革する ABeam Digital Forecasting サービス

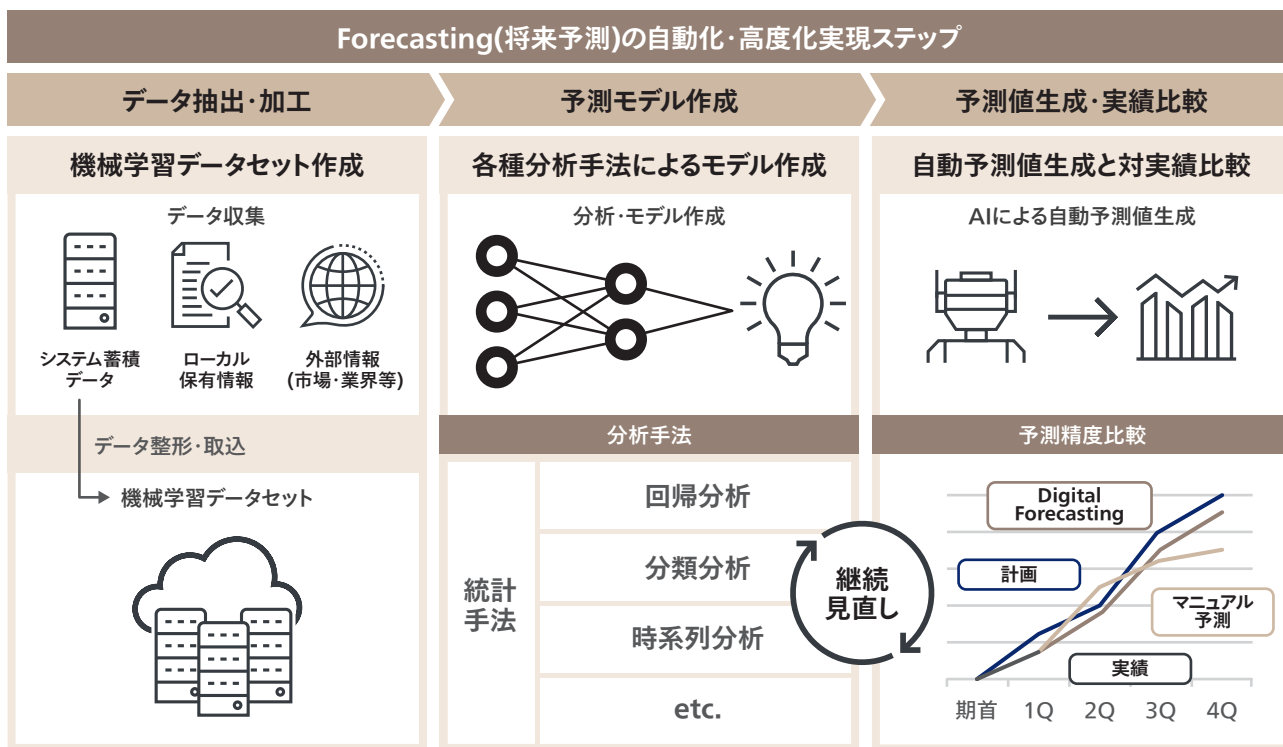
将来予測重視の業績管理プロセスへの変革支援

急激な変化を続ける経営環境に対応するため、計画系業務を高度化・スリム化するシステムとAI技術を活用し、将来予測を重視した業績管理業務への改革を実現します。

ABeam Digital Forecasting 今までの固定概念を覆し、高度化と効率化の両立を実現

デジタル技術を活用したForecastingの自動化・高度化

これまでの経験・知識・制度の延長では迅速、適切な判断が難しくなっており、AI技術を活用した将来予測から新しい示唆を得ることで、より効果的なアクションに繋がります。



PDFCAサイクルの確立

従来のPDCAサイクルにForecastを加えることで、社会情勢の変化など取り込んだ将来予測が作成可能となり、Actionの精度が高まった結果、業績向上に寄与します。

企画部門の業績管理業務におけるPDFCAサイクル



多くの企業が抱える業績管理業務の問題点と解決策

スプレッドシート(表計算ソフト)を多用した業績管理業務は情報収集・集約に工数がかかり、計画・見直し値作成、その数字の分析に時間が割けなくなるが多く見受けられます。一方で近年激しさを増す外部環境の変化に対応するためにスピーディーな意思決定が求められており、更なる業務の効率化が必要になっています。

業績管理の変革を阻害する要因

内的要因	外的要因
<p>Case マニュアル業務(=スプレッドシート利用)により、メンテナンス、コミュニケーションコストが高く、業績予測や実施施策の検討に十分な時間が割けない。</p> <p>Point <input checked="" type="checkbox"/> 業績管理を支えるプラットフォーム構築 <input checked="" type="checkbox"/> 新システムを活用した業績管理プロセスの見直し</p>	<p>Case COVID-19のようなパンデミックや経済情勢変化による為替変動リスク等、予測不能で複雑な事象の発生に機動的に対応できない。</p> <p>Point <input checked="" type="checkbox"/> デジタル技術を活用したより迅速で、納得感のある将来予測(Forecast)見直し</p>

スピーディーな意思決定のため、業績管理業務の効率化・高度化をご提案します

ABeam Digital Forecasting実現アプローチ

改革は2段階での実施を推奨します。Stage1ではAs-Is業務をベースに業績管理ソリューションを活用することで業務効率化を実現し、Stage2でPDFCA サイクル及び自動予測の導入による高度化を確実に推進します。

